

みんな

よくなれ

令和五年四月十八日発行

29回生通信
第17号

みんなよくなれ 二年生

離任式が四月十一日に行われました。小倉校長先生や高見教頭先生をはじめ、十一人の先生方が離任の挨拶をされました。どの先生のお話からも、附属高校と生徒の皆さんへの惜別の思いが伝わってきました。

その中で、小倉校長先生が校歌を歌われたのは意外でした。上手に歌われていたのはもつと意外でした。校長先生在任中の三年間はコロナ感染症対策のために、校歌を歌うことができませんでした。それだけに、校歌にある「世界のバイオニア」を目指してほしい。その思いが強かったのかもしれない。

日本では昔から和歌が詠まれてきました。和歌によって心を通じ合った歴史があるからか、日本人は何かと歌を歌います。そして歌を歌うことで団結します。大学や高校に限らず、小学校にも校歌があります。日本人にとっては当たり前のことですが、世界的には珍しいことだそう。アメリカや中国の小学校には校歌がないのだそうです。日本では歌があるのは学校だけではありません。会社には社歌があります。戦前の東大や京大の寮には寮歌がありました。「ああ玉杯に花うけて」という有名な歌がありますが、これも東大の寮歌です。福沢諭吉が設立した慶応大学には、校歌(塾歌)よりも有名な応援歌があります。「陸の王者」(若き血)というタイトルです。ネットで「陸の王者」を検索すると慶応大学が出てきます。応援歌と言えば、阪神タイガースには「六甲おろし」もあります。日本人には、歌で団結するという国民性があるのかもしれない。

離任式では、美安先生も校歌の話がされました。美安先生は野球部の顧問でした。夏の県大会では、勝った学校の選手はホームベース上に一列に並んで校歌を歌います。それと同時に校旗が掲揚されます。野球部が試合で勝つことに、応援しているスタンドの生徒もみんな校歌を歌うことになりました。その誇らしさや一体感は何物にも代えがたいものです。そのために野球部の選手には勝ってほしいといった内容を話されました。歌は人々の心を繋ぎ、団結させる力を持っているのです。校歌を大切にしたいものだと思います。

校歌の話が長くなりましたが、離任式では、尾崎先生が高校三年間を二泊三日の修学旅行にたとえられました。修学旅行の二日目は、たくさん観光などをして楽しむ時だと仰いました。でも、夜には帰るための準備をしなければならず、夜には帰るための準備ですよとも仰いました。そして、二年生がスタートしました。附属高校の中心学年として思いっきり学校生活を充実したものにしましょう。



学年団の紹介

主任 川井 勝司 (国語)
副主任 吉峯 旬作 (英語)
一組 田中 亜弥 (国語)
二組 枝澤 由樹 (理科)

三組 辻 芙夕希 (英語)
四組 吉峯 旬作 (英語)
五組 中島 健太郎 (数学)
副担任 森本 美紀 (数学)
よろしくお願いします。

喜びは大きく、悲しみは深く

学年主任 川井 勝司

副担任だった中野先生が転出されました。離任式の日には、多くの29回生が中野先生とのお別れを惜しみました。

そして新たに森本美紀先生をお迎えしました。森本先生は東京都の中高一貫校で教師をされていた。副担任として、数学の担当としてお世話になります。

中野先生との良い思い出があるだけに別れは悲しいものでした。悲しい別れはない方がいいですが、悲しいと思えるくらい濃密な関係を築けたということは素晴らしいことです。

森本先生との出会いも、新しい担任やクラスでの出会いもそうです。ありますように思っています。



日進月歩

一組担任 田中 亜弥

進級おめでとうございます。一組担任の田中です。また一年間、29回生のみんなと一緒に過ごすことができることを嬉しく思います。一年生の時は、中学校とは大きく異なる通学時間、授業や課題の量、新しい友達との関係づくり。新生活に慣れるのに、たくさんエネルギーを使った人も多かったのではないのでしょうか。しかし、高校生活に慣れた今、その膨大なエネルギーを色々なことに使い放題！時間の使い方が次第で、大きく成長できます。昨年度みなさんは、意欲的に前向きに様々なことにチャレンジしてくれました。長期休みに開かれた勉強会には、想像以上に多くの人が参加し、授業後にはよく理解できなかったところを質問したり、友達同士でなぜこうなったのか説明し合ったりする姿が見られました。日常生活でも、周りのためにできることを考え動く優しさ溢れる人が多く、何度も助けられました。2年生でも仲間と支え合いながら、来年度大きく羽ばたけるように、一日一日着実にしっかり栄養を蓄えていきましょう。宜しくお願ひします。

継続と成長

二組担任 枝澤 由樹

二組担任の枝澤です。担当は理科です。今年度もよろしくお願ひします。さて、入学してから一年が経過しました。学校生活にも慣れて、みんなが勉強にも部活動にも一生懸命に取り組んでいるように思います。二年生での一人一人のさらなる活躍を楽しみにしています。

入学当初、「あいさつ」を大切にしようという学年通信でもお話ししました。あれから約一年。廊下や学校で出会う度に、多くの生徒が先生にも友人にもあいさつができています。附属高校らしく、先輩から学び、自発的に行動できている。そんな姿を見て、嬉しく感じます。二年生になって、自分たちも継続することはもちろん、今度は君たちが新入生にその行動で示してほしいと思います。それが円滑な人間関係の基礎になるはず。共になんばっていきましょう。

再始動

三組担任 辻 芙夕希

今年度は、コースによって異なる科目を学ぶことや、同じ科目でも単位数が異なることが多々あります。英語も例外ではなく、昨年度は全員が同じ科目と単位数の授業を受けていましたが、この春からは違います。第一学年では予習・復習を含めた学習の基礎力を固めることを目的として進めてきましたが、第二学年では進路実現に向けた学びへと本格的に突入していきます。進路希望に沿った自分の学習法を確立させましょう。

ちょうど一年前、『自己発見。自分のために動こう』と学年通信に書かせていただきました。自分らしく生きるには、自分がどんな人間なのかを知ることが大切だと思います。何に心動かされ、何のためなら頑張れるのか。また、何があれば苦しいときも踏ん張ることができると。未来の自分のために、自分の心の声にさらに耳を傾ける一年にしてください。

情熱的かつ謙虚に

副主任・四組担任 吉峯 旬作

二年四組担任の吉峯旬作です。教科は英語、部活動はバスケットボールです。様々な面から29回生と関わりがあると思いますので、今年度もよろしくお願ひします。高校二年生は、将来の進路選択に向けて一歩を踏み出す大切な時期ですね。そのなかで、時には失敗や挫折を経験することがあるのかもしれない。しかし、そこで諦めず、立ち上がって再び挑戦することが大切だと思います。謙虚に自分自身の課題を見つめ、情熱を持って取り組んでいくことで、皆さんは自分自身を成長させることができます。私は担任として、そういう皆さんの成長をサポートしたいと思っています。もし困ったことがあれば、担任や学年団の先生方に相談してください。一緒に素晴らしい高校生活を送りましょう。

願いをかなえる方法を教えます

五組担任 中島 健太郎

知らない人に道端でこう話しかけられたら、何とも胡散臭いですが（実験）。簡単に願いや夢をかなえる方法はないと思っ

「成功に必要なことをあえて一つ述べるとすれば、それは、つねに願望や目標について考えることだ。なぜなら、私たちの人生は私たちの『思考』でつくられているからだ。」

はじめまして

副担任 森本 美紀

29 回生の皆さん、こんにちは。今年度、兵庫県で教員として新規採用され、本校に勤務することになりました

さて、私は昨年度まで東京都で勤務していましたが、また地元に戻ってくることもありました。東京都働くことになるなんて、自分が学生の時には考えてもいなかったことです

森本先生への二つの質問

Q1 東京の前任校はどのような学校でしたか？

A 校名は東京都立小石川中等教育学校です。部活がいっぱいあって中学生と高校生と一緒に活動していました

Q2 附属高校の印象はどうですか？

A ほがらかな人が多くて、挨拶がよくできる。授業で質問をよくするから意欲があつて



新クラスの構成

29 回生は、二年生になって文理のコースに分かれました。さらに GA（文系）は日本史か世界史を選択していますし、FS・CS（理系）は物理か生物の選択です

GA コース (文系)					
組	人数	男	女	日本史	世界史
1組	28	9	19	17	11
FS コース (理系)					
組	人数	男	女	物理	生物
2組	31	16	15	16	15
3組	30	16	14	18	12
4組	30	16	14	30	0
CS コース (理系)					
組	人数	男	女	物理	生物
5組	31	13	18	25	6
合計 150人 (男70人 女80人)					
内訳					
文系	28人	理系	122人		
日本史選択者	17人	物理選択者	89人		
世界史選択者	11人	生物選択者	33人		

※ LHRは金曜日の7時間目 (全クラス)
※ 7時間授業の日
GAとFS 火・水・金の3日
CS 月・火・水・金の4日



着任された先生方の紹介

四月十日(月)、始業式に先だつて着任式が行われました。

森本先生が29回生の学年団に加わってくださいましたし、部活動でお世話になる先生もいらつしやるかもしれません。

新着任の先生方

お名前	教科	担当	部活動	前任校
泉村 靖治	校長先生			県立教育研修所
井上 新悟	教頭先生			県立香寺高等学校
森本 美紀	先生	数学	茶華道	東京都立小石川中等教育学校
鹿山 洋一	先生	国語	野球	県立赤穂高等学校(定)
永井 信行	先生	国語	文芸	県立赤穂高等学校
尾崎 真紀	先生	英語	テニス	県立姫路南高等学校
寺尾 芽生	先生	数学	バレー	県立山崎高等学校
栗山 純也	先生	地歴	野球	県立龍野高等学校
野口 知沙	先生	保健	剣道	県立播磨特別支援学校
黒田 祐香	先生	理科	バレー	県立大学理学部新卒



着任式で挨拶される泉村校長先生

「らんまん」ゆかりの植物

NHKの朝の連続テレビ小説「らんまん」が始まりました。主人公の万太郎は神木隆之介が演じています。その万太郎のモデルは、東京帝国大学の牧野富太郎博士です。

この「コヤスノキ」は、たつの市新宮町の大上宇市氏が発見し、牧野富太郎が新種として世界の学会に発表しました



北階段の「コヤスノキ」の上には、「オチフジ」(落藤)という植物があります。藤の名の通り紫色の花を咲かせ

コヤスノキ →
← オチフジ

「コヤスノキ」は準絶滅危惧種ですが、こちらの「オチフジ」は「準」の付かない絶滅危惧種です。そして、和歌山県の高野山と西播磨だけに分布しています



4月以降の行事予定(2年生関連)

- 4月
 - 19日(水) 尿検査(20日も)
- 5月
 - 2日(火) 授業参観・PTA総会 寮生父母の会総会
 - 11日(木) 文化祭(1日目) インタービーぶる day
 - 12日(金) 文化祭(2日目)
 - 16日(火) 立会演説会(7限)
 - 19日(金) 第1回定期考査 ~24日(水) 最終日
 - 24日(水) 寮大掃除・寮防災避難訓練
 - 25日(木) 眼科検診
 - 26日(金) 情報モラル講演会
- 6月
 - 1日(木) 耳鼻科検診・内科検診
 - 2日(金) 歯科検診・進路講演会(6限)
 - 5日(月) 教育実習開始
 - 9日(金) 中高合同防災避難訓練(4限)
 - 16日(金) 生徒会役員認証式(7限)
 - 29日(木) 創立記念日
 - 30日(金) 第2回定期考査 ~7月6日(木) 最終日